



THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA-RYOHOKU

広島陵北ロータリークラブ

- The Weekly Report -

～クラブのテーマ～

こころゆたかなロータリアン

～本年度会長方針～

奉仕と友情



人類に
奉仕する
ロータリー

2016-2017 RI会長メッセージ

第1227回例会 2016年10月5日 No.1197号

会長時間



会長 賀谷 俊幸

こんにちは！！今日は台風ということで例会、理事会ができるのか心配しましたが問題ないようです。今日は石井幸治様、岡本俊雄様、入会予定の中尾文治様、卓話をお願いした中四国労働安全サービスセンター山岡和寿様、奨学生ファイサル様、我が広島陵北ロータリークラブ例会に参加いただきまして誠にありがとうございました。ごゆっくりお楽しみください。今月はロータリーの行事が多く、来週の静川ガバナー補佐殿によるクラブ協議会、26日の田原ガバナー殿の公式訪問によるフォーラムがあり、理事、役員、委員長並びに3年未満の会員は必ず出席してください。クラブ協議会では、『1、職業奉仕の実践強化 2、元気なクラブづくりのための戦略計画 3、がん予防の取り組み 4、ポリオ撲滅を含むロータリー財団100周年の記念事業』を主体に協議します。フォーラムでは、上記内容におけるガバナー殿の見方、考え方の指導があり、今後のロータリー活動の指針となるものです。実りの多い10月にしたいと考えています。

今回の例会(10月12日)	出席報告 (例会運営委員会)	来客者紹介 (親睦家族委員会)
<p>来賓卓話 広島信用金庫 地域交流部 部長 山村 浩志 様</p>	<p>10月5日(水)出席者</p> <p>会員総数 51名 出席会員 37名 欠席会員 14名 ご来賓 1名 ご来客 2名 ゲスト 2名</p>	<p>10月5日(水)出席者</p> <p>広島南RC 1名 広島西南RC 1名</p>
次回の例会(10月19日)		
<p>ゲスト卓話 米山奨学生 アメード・ファイサル 君</p>		

幹事報告
(山田和弘)

■例会変更

- ・広島北RC「秋の懇親例会&広島ベイクルーズ」
【とき】10月13日(木) 18:00～【※同日変更】
【ところ】広島港宇品旅客ターミナル2F
- ・広島西南RC「職場訪問例会」
【とき】10月18日(火) 12:30～【※同日変更】
【ところ】榊山豊
- ・広島安芸RC
「広島東RC・広島安芸RC 合同夜間例会・懇親会」
【とき】10月18日(火) 18:00～【※同日変更】
【ところ】ホテルグランヴィア広島
- ・広島東RC
「広島安芸RC・広島東RC 合同夜間例会・懇親会」
【とき】10月18日(火) 18:00～【※10/19(水)を変更】
【ところ】ホテルグランヴィア広島

- ・広島西RC「夜間例会並びに会員懇親会」
【とき】10月20日(木) 18:00～【※同日変更】
【ところ】ANAクラウンプラザホテル広島
 - ・広島西RC「職場訪問例会」
【とき】10月27日(木) 11:30～12:45【※同日変更】
【ところ】広島県医師会館
(広島がん高精度放射線治療センター)
 - ・広島城南RC「職場訪問例会」
【とき】10月28日(金) 12:00～13:00
【ところ】広島県医師会館
(広島がん高精度放射線治療センター)
- BOX配布物
- ・ロータリーの友(10月)とガバナー月信を配布しております。
 - ・本日の卓話資料を配付しております。

【例会】毎週水曜日(12:30～13:30) / リーガロイヤルホテル広島(広島市中区基町6-78) / 082-502-1121

【会長】賀谷 俊幸 【事務所】広島市中区基町6-78 リーガロイヤルホテル広島13F
【幹事】山田 和弘 【ホームページ】http://www.ryohoku-rc.jp/

【TEL】082-221-4894
【FAX】082-221-4870

来 賓 卓 話

中四国労働安全サービスセンター 所長
山岡 和寿 様

「ご安全に！」安全は人類の永遠の願いです。私は“働く人の命をまもる情報発信”を行っています中央労働災害防止協会・中国四国安全衛生サービスセンター（略称：中災防・中四国センター）の山岡です。人間は失敗する動物で、仕事中の失敗は“死亡”という最悪の労働災害に繋がる事があります。本日は失敗を防止するため、多くの事業場で実践されている“指差し呼称”についてお伝えします。“指差し呼称”で失敗が1/6に減少するというデータがありますが、定着の鍵を握るのがリーダーの率先垂範です。そのためにはリーダーは“理念・方針”を示し、“目的・目標”を提示し、実践するための“手法”を教え、教えた事を“訓練”で理解させ、受けた訓練が自らできるよう“練習”させ、“実践”させる事が大切となり、そして、リーダーの積極的な実践が定着に繋がるのです。ある日、子供さんがビルを指差して「お父さん！あのビル何階建て？」、お父さんはそのビルを指差して「1(いち)」と言って1階を指差し、「2(に)」と言って2階を指差し、・・・最後に最上階を指差し「36(さんじゅうろく)、そして「あのビル36階だよ！」と・・・これこそ“指差し呼称”の原点ではないでしょうか。指差した階で視線をその都度止めると同時に、「1(いち)」・・・「36(さんじゅうろく)」と声を出して階をカウントすることでカウントミスを防止します。また、“指差し呼称”は、自分がとった行動が“間違いなく完了している”事(例えばドアノブを指差して「ドアロック ヨシ！」)を、指を差して、声を出して確認します。さらに、これから自分がとる行動が“間違いなく完了する”事(例：横断歩道を渡るとき「右車なしヨシ！ 左車なしヨシ！」)を、指を差して、声を出して確認します。このように“指差し呼称”は、人間の失敗を防ぐ重要なツールなのです。「ご安全に！」



米山奨学生奨学金

賀谷会長より米山奨学生ファイサル君へ10月奨学金をお渡し致しました。



.....SMILE BOX

賀谷俊幸 会員、鈴木大次郎 会員、山田和弘 会員

本日の卓話よろしくお願ひします。労働問題について興味をもっておられる会員も多いと思ひます。本日はどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

小川嘉彦 会員

9月30日に行ひましたカーブ優勝の「ちょうちん行列」約1,600名のご参加で本通り・金座街を赤く染めて盛り上がる事ができました。

伊藤弘幸 会員、福田義彦 会員

新しく入会された中尾文治君です。皆さん仲良くして下さい。よろしくお願ひ致します。

当日計	30,000円	累計	287,000円
-----	---------	----	----------